

中田地区

中田活き活きプラン

基本理念

みんなで支えあい、ともに助け合う（まち）中田

目指すまちの姿

- みんなが声かけあって健康で活力があふれているまち
- 地域のすべての人がつながり、活躍できるまち
- みんなの小さな声をひろい、支え合い（つながり）、安心して住み続けられるまち



第4期計画の取組と成果

【目標1】 あいさつ・声掛けで顔見知りになることから始めよう！

- ・親子が気軽に参加できる「公園遊び」を年36回実施。
- ・災害時安否確認のための「安心カード」をひとり暮らし高齢者等に配布、緊急事態時の対応体制づくりに着手。
- ・各地区の高齢者サロンを令和4年から復活。

【目標2】 身近な場所で健康づくりを進め、健康寿命を延ばそう！

- ・地区の住民が気軽に参加できる「町ぐるみ健康づくり活動」を月2回実施。
- ・出張モルック体験会を自治会町内会に出向き、実施。

【目標3】 地域の様々な情報を積極的に発信・共有しよう！

- ・情報収集（検索）の仕方を学べる「スマートフォン活用講座」を計5回開催。
- ・「困ったときの相談窓口チラシ」を作成・配布し、活用を図った。
- ・地区内の様々な活動について「たより」を作成し情報発信。
- ・二次元コードから中田地区の取組を確認できるポケットティッシュを作成し、区のイベント等で配布。

【目標4】 多様なつながりの中でみんなのチカラを集め、活かしあおう！

- ・健全な青少年の育成を目的に「キャンプ教室」を開催。
- ・立場地区センターを会場とした新たな「子育てサロン」を開催。
- ・活き活きサポートチーム（お助け隊）設立に向け、検討会を実施。
- ・障害がある方の理解を広げる活動として、通所施設の見学、青空コンサートを開催。



今後取り組む内容・課題

- ・中田町会館で中田地区の皆さんを対象とした映画上映会の開催により、多世代交流を推進し、中田地区の地域活動を知ってもらうことに取り組む。
- ・第4期計画推進のために各取組を継続し、その取組の中から聞こえてくる地域住民の声を聞きながら、住民の暮らしの変化や地域に求めていることをキャッチし、新たな動きに着手していく。かつこれまでの取組を一層推進させ、中田地区が目指すまちの姿の実現に向けて取り組む。